令和６年〇月〇日

令和６年度地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業

申請書（二次公募）

* *斜体の部分は削除して提出してください。*
* *各項に指定のページ数以内で記載してください。簡潔かつ分かりやすい記載に努めてください。*
* *文字サイズは原則として８～１１ポイント（基本的に斜体と同じポイント数）としてください。*
* *本頁の項目は１頁に収めてください。背景がクリーム色の箇所は一切変更しないでください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **<技術開発・実証事業の対象分野>*※****公募要領「2（1)及び(2)の記載内容を参照すること。地域共創・セクター横断型テーマ枠、ボトムアップ型分野別技術開発・実証枠のいずれかの枠を選択してください。地域共創・セクター横断型テーマ枠、ボトムアップ型分野別技術開発・実証枠の併願はできません。* | 【地域共創・セクター横断型テーマ枠】□「気候変動×住宅・建築」□「気候変動×農林水産・自然」□「気候変動×地域交通」 | **公募要領の確認・同意** | □ 公募要領の記載事項について確認・同意した |
| 【ボトムアップ型分野別技術開発・実証枠】□ ボトムアップ型分野別技術開発・実証枠 | **委託・補助の区分** | □ 委託※今回の公募では、補助事業の応募は受け付けません。 |
| 関連する内容について当てはまるものにチェックしてください。本欄は応募分野を指定するものではありませんが、審査の際の参考にします。 | □交通分野　□住宅・建築物分野　□再生可能エネルギー分野　□バイオマス・循環資源分野　□社会システム革新分野 |
| 該当するSDGs目標 | *提案内容は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち、どの目標に貢献する取組だと考えますか？目標番号を最大３つまで記入ください。最も貢献する目標番号には◎を記入ください。（参考：https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html）*・目標XX（◎）・目標YY・目標ZZ |
| **<技術開発課題名>** | *○○○○○○○○○○○○の技術開発・実証* *※全角40文字以内とすること（半角文字は２文字で全角１文字とする）**※英語での名称も併記してください。**※広く認知されていない略称や商標を含めないようにしてください。なお、環境省及び事務局の判断で技術開発課題名の一部を変更する場合があります。* |
| **<技術開発課題****代表者>***※電話番号、E-mailｱﾄﾞﾚｽ等は半角英数字で記載してください* | **代表者氏名*****（上段フリガナ）*** | **生年月日** | **所属機関名・部局・役職名** |
| *カンキョウ　マモル**環境　守* | 1961年01月01日 | 株式会社○○　代表取締役社長*※所属機関については英名も併記してください。* |
| **所属機関所在地** | 〒111-1111　○○県○○市… |
| **中小企業の該当の有無/設立年/法人番号** | 該当or非該当 / XXXX年 / 9999999999999（中小企業に該当しない場合は法人番号のみ記載してください） |
| **電話番号** | **E-mailｱﾄﾞﾚｽ** | **E-mailｱﾄﾞﾚｽ** |
| XX-XXXX-XXXX | 代表者：*mmmmmmmm@mm.mm.jp* | 担当者：*mmmmmmmm@mm.mm.jp*担当者：*mmmmmmmm@mm.mm.jp**※代表者以外に連絡が取れる者の連絡先を最大２つ記載すること。* |
| **<事業実施場所>***＊名称及び所在地* | *※技術開発の実施場所のほか、実証サイト等についても記載してください。* |
| **<地方公共団体との連携>** | **連携の有無** | **連携する地方公共団体** |
| □ | *○○府△△市 ◎**□□県××町**＊正式名称で記載してください。**＊地方公共団体が脱炭素先行地域に選定されている場合は、名称の後に◎を付してください。* |
| **連携する内容** |
| *＊100字以内で記載してください。**※地方公共団体との連携が無し（応募時点でまだ確定しない）の場合、今後の予定や見込についてあれば、現時点の状況を記載してください。* |

|  |
| --- |
| **<技術開発体制・組織>**　 |
| **№** | **構成機関名****（代表者を含む）** | **各構成機関の分担業務** | **各構成機関の****経費総額** | **デコ活宣言の登録（組織）** |
| 123 | *※構成技術開発機関及び構成要素技術の上限は設定していないが、多すぎると技術開発代表者が責任をもって管理できなくなること、大型の技術開発資金が細分化され技術開発の実施に影響することになるので、技術開発課題の実施上欠かせない機関に限定すること。**例:**R工業株式会社**X環境株式会社**Y大学* | *※各欄の横幅は必要に応じて変更すること。（以下同様）* |  (千円) | （有or無）*（提出時、本但し書きは削除すること）**エフォートは、各技術開発者が本技術開発課題の実施に必要とする時間の配分率（％）であり、技術開発者の年間の全仕事時間（教育、医療活動等を含む）を100%とする。**氏名欄との対応が分かるように記入ください。* |
| **№** | **要素技術名又は****分担業務の名称** | **氏 名** | **所属機関名・部局・役職名** | **経費** | **ｴﾌｫｰﾄ** | **デコ活宣言の登録（個人）** |
| *例：*123456 | *例：**分担業務1(A1)**分担業務2(A2)**分担業務3(A3)**業務分担4(B)**業務分担5(C)**業務分担6(D)* | *事業化を担当する人員には氏名に「●」を、その責任者には「◎」を付してください。**※公募要領のとおり、事業部門の人員の参画を前提とします。**例：* *山田　豊　◎**太陽　光　●**環境　守　◎**自然　花子**・・・**・・・**・・・* | *例：**XX株式会社・技術部・部長**XX株式会社・事業部・主任**YY株式会社**ZZ大学・大学院理工学研究科・教授**・・・**・・・**・・・* |  (千円)*技術開発経費は要素技術単位（技術開発機関単位）で記入すること。技術開発者１人１人の技術開発経費の記入は不要。**\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\** | 　(%)*エフォート（技術開発専従率）**\*\***\*\***\*\***\*\***\*\***\*\***\*\** | （有or無）*以下のリンク先を参照すること。**https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/join/* |
| **<技術開発者実数>**　計 名**<所属機関実数>**　計 機関□ 全ての所属機関の代表者から技術開発体制への参加について承諾を得た | **<本課題に係る経費総額***（一般管理費・消費税を含む）***>　合計　,　　　千円** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜１．技術開発の概要・目的＞　*＊２ページ以内*** |
| *(1) 関連する国内外の状況及び技術開発動向等、技術開発を提案するに至った背景について具体的かつ簡潔に記載すること。**(2) 国際的な科学的知見の集積における本技術開発の位置づけ等を明確にすることによって、①技術的意義（提案する****技術課題に新規性（先導性）、実用性、発展性があるか****）、現在開発中の****競合品より技術的革新性又は優位性、経済的優位性****、②政策的意義（対策強化につながるか、対策コストの低減につながるか等、温暖化対策施策を推進する上での社会的・経済的・行政的な必要性が高いか）の観点から、提案する技術開発の必要性を明らかにすること。特に緊急に実施する必要がある場合は、根拠とともに我が国の政策目標やロードマップ等の客観的かつ具体的な理由を記載すること。**(3) 上記の背景を踏まえ、本技術開発全体の目的や原理・仮説、仮説提案のエビデンス、コンセプト、実用化に向けた課題、想定されるユーザー、周辺技術の開発／整備の必要性、平行して開発されている競合技術の開発状況、開発技術に関する他社の特許の有無、及び対策の要否、規制、認証及び社会受容性への検討・対応状況を記載すること。**(4)* *バイオマス・循環資源等の入手から最終的な利用までのライフサイクル全体での温室効果ガス削減率がベースラインシナリオと比較し50％以上であることを記載すること（バイオマス・循環資源分野のみ対象）**※　最終的に目指す製品が求められる背景を説明した上で、その製品・サービスの内容を具体的に記載すること。**※　求められる製品の内容は現在どのような形で実現しているのか、現行の方法の限界、課題はどこにあるのかを記載すること。**※　必要に応じて図表･写真等を使用して詳細に記載すること。**※　略号は最初に使用する際 Full nameを併記し、以降略号を使用すること。**※　専門用語や業界用語は注釈番号を付け、各項目末尾に説明文を簡潔に示すこと。**（5）製品の分析とそれらが上市された際の波及効果**※　目指す製品の新規性、優位性について、既存、競合及び類似の製品・サービスと比較して具体的に記載すること。**※　目指す製品がもたらす経済的影響について、市場の規模・成長性、事業規模、市場シェア、波及効果などの視点から具体的に記載すること。**※　目指す製品がもたらす社会的影響について、国民生活、環境に与える影響などの視点から記載すること。**※　また、予想される事業化リスクについても具体的に記載すること。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜２．技術開発・実証の内容とシステム構成＞　*＊２ページ以内*** |
| 【**技術開発・実証の内容**】*本課題において重要となる開発要素を３つ以内で選び、A1, A2, A3として、解決すべき課題、それに対する取組方針及びその根拠となる科学的・技術的原理等を記載ください。実用化に十分な技術レベルに到達する時期を記載してください（例：実用化レベルに○○年到達見込）。また、開発要素を統合して構成するシステムや製品についてBのシステム統合で示し、実用化に向けた実証の具体的な内容をCの実証で記載するとともに、事業化に関する計画の策定をDとしてください。**A1. 【開発要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別開発内容の総括）**A2. 【開発要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別開発内容の総括）**A3. 【開発要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別開発内容の総括）**その他の開発要素**重要な開発要素が4つ以上ある場合は、【開発要素名】をA4から付して記し、その内容をここに記載してください。**B. 【システム統合】**開発要素を統合し、機能を発現するシステムを構築するための解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別開発内容の総括）**C. 【実証】**実証の具体的な内容と解決すべき課題に対する取組方針（別ページの年度別開発内容の総括）**D. 【事業化】*　*開発した製品/システム等に関する事業化計画の策定の方針*【**システム構成**】 *開発目標となる機器・システム全体について、次の内容を具体的に記載してください。①システムフローや概念図（従来機器・システムに対する変更・改良点も併せて示すこと）②研究施設・実証場所③コスト目標や開発スケジュールに関するリスク④危険性や安全対策に関する留意事項⑤各種要素技術を機器・システムや地域モデルとして統合した場合の適合性や課題**※ 論理的かつ簡潔な記述を心掛け、冗長な記述は避けること。また、高度な専門用語や特定の分野で用いる略号・略称には、必ず注釈を入れること。**※ 適宜図表を挿入して構わない。ただし、図等をオブジェクトとして貼り付ける場合、ファイル容量を抑えるよう留意すること* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜３．技術開発の目標＞　*＊２ページ程度*** |
| *以下の表に、技術開発期間中に本技術開発が直接的に達成する目標（成果品（機器・システム）の性能、コスト、CO2削減効果等）について具体的かつ定量的に（数値で）記載し、当該技術の内容と現状について、技術開発全体及び各要素技術（A4以降も含めて）に分けて記載すること。また、課題全体の目的と各要素技術の目標の関係をわかりやすく説明すること。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **技術開発項目** | **当該技術の現状** | **令和６年度の目標** | **令和６年度の技術開発内容** |
| **全体** | *全体として開発する内容を端的に記載してください。* | *・技術開発事業全体の応募時の準備状況（既存の類似技術との比較等）について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・技術開発事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* |
| **A1** | *開発要素A1の開発要素名を記載してください。* | *・各要素技術／システムの応募時の準備状況（既存の類似技術との比較等）について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・各要素技術／システムの目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素技術／システムの技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* |
| **A2** | *開発要素A2の開発要素名を記載してください。**※なければ消去してください。* |  |  |  |
| **A3** | *開発要素A3の開発要素名を記載してください。**※なければ消去してください。* |  |  |  |
| **B** | *システム統合の内容を端的に記載してください。* |  |  |  |
| **C** | *実証の内容を端的に記載してください。* |  |  |  |
| **D** | *事業化計画の策定について記載してください。* |  |  |  |

 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
|

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **令和７年度の目標** | **令和７年度の技術開発内容** | **令和８年度の目標** | **令和８年度の技術開発内容** |
| **全体** | *・技術開発事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・技術開発事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* |
| **A1** | *・各要素技術／システムの目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素技術／システムの技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・各要素技術／システムの目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素技術／システムの技術開発内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* |
| **A2** |  |  |  |  |
| **A3** |  |  |  |  |
| **B** |  |  |  |  |
| **C** |  |  |  |  |
| **D** |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜４．技術開発・実証の全体スケジュール＞　*＊２ページ以内*** |
| *・以下の表を参考に、上述の「技術開発目標」を達成するための題目とマイルストーン（開発期間途上での研究の達成度の判断基準と時期）を含めた、タイムスケジュールの大枠を示してください。**なお、スケジュールの各行は技術開発項目ごとに記載してください。**・表と対応するように、本文中に計画の詳細を記載ください。*  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **<技術開発代表者氏名>** | 　 |
| **＜５．技術開発・実証の実施体制＞　*＊１ページ以内*** |
| *(1) 技術開発の実施体制について、各実施者が実施する要素技術及び分担業務を、関連した分野の知見・過去の業績とともに簡潔に記載すること。なお、実証フィールド提供者等の共同実施者以外の主要な関係者、及び事業化する上で必要なステークホルダー、地方公共団体等がいれば、協力者として記載してください。**（2）税の滞納の有無について記載すること。**※技術開発代表者が所属する機関等が、設立から３年未満の場合は以下要件を満たすことを条件とします。**a.当該分野に関する技術開発力等の技術基盤を有すること。* *b.経営基盤として原則として以下に該当しないこと。**・破産、再生手続開始、会社整理開始又は会社更生手続開始の申し立てを受けて、又はしている。* *c.開発成果を実施 できる体制があること。* *d.技術開発・実証を当該機関が実施するにあたり、開発上のリスクを当該機関に対する出資者が理解し、出資比率に基づく責任分担等を明確にできること。*代表者（Ａシステムの開発、総括）○○システムの開発実績あり○○分野について○年間の業務実績（Ａ）社（Ｂ）社共同実施者（Ｃ）大学（Ｄ）市（Ｂシステムの開発）○○分野について○年間の業務実績あり（Ｃ要素の開発）○○分野について○年間の業務実績あり（実証フィールドの提供）○○の実証に適した○○地区を実証フィールドとして提供共同実施者協力者 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** | 　 |
| **＜６．事業化計画＞　*＊３ページ以内*** |
| *以下の項目について提案時において想定あるいは計画している内容を記載すること。必要な場合は最後に参考資料として記載すること（本文中に例えば「○○に関する詳細は参考資料○を参照」と記載すること）。**①事業化を行う事業者**・本事業で開発した製品等を事業化する事業者名を記載してください。**・事業化する事業者は、代表者もしくは共同実施者とし、これ以外の事業者が事業化を担当する場合は、当該事業者の、事業化を実施する旨の文書を参考資料として添付してください。**②事業化の実施体制**・製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動について、それぞれを担当する事業者全体の体制を図表等で記載してください。**・製品・システム等の製造拠点、その他の事業拠点を図表中に記載してください。**・製品・システム等の全国への販売・展開が販売開始年度時点で難しい場合は、その拡大計画についても補足してください。**③事業化の実施スケジュール及びその内容**・製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動について、いつから、どのように実施するのか、具体的にロードマップとして記載してください。**・サプライチェーンの構築等が事業化に不可欠な場合は、その具体的な内容を記載してください。**④事業化計画の目標**・以下の表に、販売開始年度、2030年度、2040年度、2050年度における対象市場規模、製品・システム等の想定事業規模（目標販売数、目標累計販売数）、目標販売価格（設置・施工等が必要な場合はその価格を含む）、保守・メンテナンス価格を記載してください。**・可能な場合は従来品、競合品等の価格も記載してください。**・将来の市場規模については、その根拠も記載してください。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| *年度* | *２０●●（販売開始年度）* | *２０３０* | *２０４０* | *２０５０* |
| *市場規模(台）* |  |  |  |  |
| *目標販売台数(台）* |  |  |  |  |
| *目標累計販売台数(台）* |  |  |  |  |
| *目標販売価格(円/台)* |  |  |  |  |
| *目標保守・ﾒﾝﾃﾅﾝｽ価格(円/台）* |  |  |  |  |

*⑤事業化のための資金計画**・製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動を行う事業者の資金計画（民間資金の調達を含む）を具体的に記載してください。**⑥購入者（使用者）等における投資回収年数**・製品・システム等の購入者（使用者）等における販売年度、2030年度、2040年度、2050年度の投資回収年数を、具体的に根拠も含めて記載してください。**⑦事業化の判断基準**・本事業の実施期間中及び事業終了後において、事業化を実施するか否かを判断する基準、項目等があれば、その内容を具体的に記載してください。また、事業化を実施するための市場調査、関係者へのヒアリング等を応募前に実施している場合には、その結果を踏まえて記載してください。**・それらの判断基準をクリアするための対応策を具体的に記載してください。**・それらの判断基準等が特に必要ない場合は、その旨を記載してください。**⑧事業化における課題・リスク**・事業化に至るまでに必要な過程における製品・システム等のスケールアップや量産・水平展開等における課題があれば、その対応策も含めて具体的に記載してください（無い場合は「○○に関する課題は無い」と記載してください）。**・想定される事業化における課題・リスク（製品・システム等の価格、法規制、工場立地場所、サプライチェーンの構築、資金調達等）等があれば、その対応策も含めて具体的に記載してください（無い場合は「○○に関する想定される課題・リスクは無い」と記載してください）。**⑨事業化のための知財活用の考え方**・保有する特許権などの知的財産権の産業化への活用（競合への参入障壁、ライセンスによる事業展開等）について、その方針を具体的に記載してください。**⑩事業化に関する補足情報**ア．事業化を考えるに至った経緯（動機）**・本事業に応募し、事業化を目指した背景等について具体的に記載してください（特に、社内等で、起点となった方の部署名や役職[例：新規事業開発部門、執行役員]が把握できるように、具体的に記載）。**・事業者における事業計画等に基づき、どの様な背景で開発実証に取り組み、事業化を目指すに至ったのか記載してください。**イ．事業として成功すると考える理由**以下を具体的に記載ください。**・製品・システム等の想定ユーザーが有する（または今後有することになると見込まれる）重要な課題**・前項の課題が重要な課題であると判断する理由（可能な限り、市場調査結果等、客観的な内容を記載ください）**・課題に対して本技術開発で開発する装置やソリューションの提供する価値（価格または性能の少なくともいずれかを記載ください）**・その価値を含め、価格及び性能に関する競合との比較（以下の表を参考に記載ください。必要に応じて列の追加・削除を行ってください）**※新規性が高く、競合品が実質存在しないため、以下の表の記入が困難な場合は記入不要です。その場合、市場創出可能性を判断できるように、活動内容、対象者、時期、回数等を具体的に記載ください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| *指標名* | *本開発対象* | *競合A* | *競合B* |
| *価格* | *達成すべき目標値を記載* | *公開情報等から記載**（妥当性を判断できるように、可能な限り、出典を記載ください）* | *公開情報等から記載**（妥当性を判断できるように、可能な限り、出典を記載ください）* |
| *性能* | *同上* | *同上* | *同上* |

*・3C分析、SWOT分析、4P戦略、バリューチェーン分析、ビジネスモデルキャンバスなどのツールを使った分析があれば記載ください（各ツールの詳細に関してはWeb検索などでご確認ください）。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜７．ＣＯ２削減効果＞　*＊２ページ以内*** |
| 1. *提案課題の対象とする技術が実用化・製品化され普及した場合の販売年度（20XX年度）、2030年度、2050年度におけるエネルギー起源CO2の削減効果（本事業による技術開発によって技術が普及した場合と、本事業が行われない場合を比較し、技術が普及した場合に期待されるCO2削減量、t-CO2/年）を詳細な計算根拠（仮定した普及率・性能等）及び出典とともに記載すること。*

*また、販売年度（20XX年度）、2030年度、2050年度までの（当該年度を含む）各時点でのエネルギー起源CO2の削減効果の総和（t-CO2）も記載すること。提案課題終了後については、第三者による普及を過大に想定する等、根拠が不十分である仮定は認められず、CO2削減量はゼロとして審査されます。CO2削減量の試算に当たっては、地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル（本編）（※１）、地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック＜補助事業申請用＞（※２）等を参考にしてください。**※１; https://www.env.go.jp/policy/local\_keikaku/data/manual\_main\_202404.pdf**※２: https://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz\_local/gbhojo.html**図　CO2削減量の試算方法の類型パターン**(2) バイオマス・循環資源等の入手から最終的な利用までのライフサイクル全体での温室効果ガス削減率がベースラインシナリオと比較し50％以上と想定されるもののみを対象とする点に留意すること。**(3)提案課題において販売年度（20XX年度）、2030年度、2050年度に期待されるCO2削減コストを記載すること。**なお、CO2削減コストについては、以下の計算式で算出することとします。**■CO2排出削減量：当該年度（販売年度（20XX年度）、2030年度、2050年度の）までに導入・販売される見込み件数に対し、製品単体の単年度削減量で計算した値としてください。**■累積CO2排出削減量：当該年度までの****累積****販売見込量×製品の単年度削減量×耐用年数（ただし、製品の販売時期によって過大に算出されないようご留意ください。）**■削減コスト(円/tCO2)：当該年度****断面****において、開発品の普及によって見込まれる1台あたりの製品価格（=目標販売価格）÷CO2削減量（開発品1台あたりの単年度削減量×耐用年数）* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜８．本技術開発の事前準備状況・関連技術開発＞　*＊２ページ以内*** |
| 1. *機器・システムの基盤となる次の事項について、具体的に記載してください。　　①要素技術の特性や機器・システムの実現性に関する既往研究や内部資料の有無、類似研究の整理状況　　②試験やモデリング・シミュレーションによる性能やコストの検証状況　　③要素技術の試作品やそれらを機器・システムとして統合したプロトタイプの有無やそれを用いた実験・試　　　験、データ取得の状況。*

*④本提案と競合する技術の開発動向について詳細に記載するとともに、本提案との比較を行なうこと。**(2) 本技術開発を提案するに当たって実施した事前の調査検討や前段階となった技術開発について、その技術開発資金制度名、技術開発課題名、概ねの技術開発経費額、調査技術開発の内容、得られた成果、中間評価、事後評価の結果、普及実績、CO2排出削減効果等を具体的かつ簡潔に記載すること。また、関連技術開発（技術開発の連携や成果の共有等、関係の大きい技術開発）についても、同様に記載すること。**（例）「○○に関する技術開発」（○○省○○事業、2008-2010、約○○百万円／年）において、○○の開発を行い、事後評価の結果はA評価であった。今回提案する技術開発課題では、そこで開発した技術をベースに、○○の観点から…　。**（3）その他、本課題を実施する上で競合技術の開発状況／開発技術の優位性、開発技術の展開、情報発信の実績、安全性、論文・特許・その他実績等、PRしたいことを、適宜、図表を用いながら自由に記載してください。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜９．本事業以外の資金援助の有無と本事業との関連性（申請中を含む）等＞** |
| *(1) 技術開発代表者が中心になって技術開発を実施しているもので、国内外含め現在、別の技術開発助成制度（科学技術開発費補助金、科学技術振興調整費、他の特殊法人等の補助金等）による助成を受けて、又は兼業や外国の人材登用プログラムへの参加をしているか。また、申請中の技術開発課題があれば、①助成等の制度名、②具体的技術開発テーマ名、③技術開発期間、④金額（直近の単年度あたり）、⑤関連性のある技術開発の場合に本提案とどう仕分けされるのか、⑥技術開発代表者のエフォート、を記入すること。**(例)○○省○○事業、「○○に関する技術開発」、2011-2013、約○○百万円／年　エフォート○○％、○○を技術開発目的としており、本提案とは△△の点で関連性があるものの、上記技術開発は主に□□を対象としており、今回の提案は▲▲を対象としていることから仕分けされるものである。**(2）正しい報告が行われなかった場合は、採択を取り消すことがある。* |
| **＜１０．経費所要額（技術開発計画の実施に必要な金額を記載すること）＞** |
| *(1)課題の実施期間を通して、事業計画に即した経費を年度毎に記載のうえ、全体の所要額を合計の欄に記載すること。**(2) 翌年度の事業費は当該欄に記載の金額を基本の額とする。採択決定後に変更する場合は、原則として年度毎に実施する中間評価において申請書を提出し承認を得る必要がある。**(3) 年度毎の要求額が単年度の予算額の上限を超えないように注意すること。*　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（金額単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 合計 |
| **委託事業費**  |  |  |  |  |

*※委託事業費を税込みで記載してください。また、ヒアリング*資*料と整合が取れるように記載してください。**※１課題あたりの単年度の予算額は３千万円～５億円。**※委託事業費は、各年度５億円以内としてください。ただし、上限５億円とするのではなく、所要経費を技術開発内容に応じてしっかり精査した上で記載してください。**※金額単位は千円ですので、ご留意ください。* |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 人件費
 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和６ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *赤字は記入例です。提出時に削除してください。* |  | *検討会委員謝金* |  |
|  | *A1○○開発に係る人件費* |  |  |  |
|  | *A2○○開発に係る人件費* |  |  |  |
|  | *A3○○開発に係る人件費* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  | *検討会開催に係る飲料* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  | *打ち合わせに係る旅費* |  |
|  |  |  | *実証試験地移動に係る旅費* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 業務費（消耗品費・借料及び損料）
 | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和６ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *○○機試作品* |  | *○○の設計経費* |  |
|  | *○○開発実験部材* |  | *○○の分析経費* |  |
|  | *○○の実験に要する消耗実験器具* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *○○のリース料* |  | *○○部品の加工費用* |  |
|  | *A1.○○開発に係る△△の設備使用料* |  | *○○建設工事費* |  |
|  | *○○のライセンス料金* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費・一般管理費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和６ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *データ解析補助* |  | *A1○○開発に係る共同実施費（△△社）* |  |
|  | *現地調査* |  | *A2○○開発に係る共同実施費（××社）* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *インターネット使用料* |  |  |  |
|  | *電話料* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *○○設備電気料金* |  |  |  |
|  | *○○実験の水道料金* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *報告書製本費* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 人件費
 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 業務費（消耗品費・借料及び損料）
 | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | ①人件費 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（消耗品費・借料及び損料） | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて、委託の明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※委託事業に係る上記経費を執行する機関ごとに表にまとめてください。* | **<技術開発代表者氏名>** |  |

|  |
| --- |
| 代表者： |
| 経費項目 | 実施に伴う経費　金額(千円） |
| 費目 | 細分 | 実施期間合計 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 主な内訳 |
| 人件費 | 人件費 |  |  |  |  |  |
| 業務費 | 諸謝金 |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |
| 借料及び損料 |  |  |  |  |  |
| 雑役務費 |  |  |  |  |  |
| 外注費 |  |  |  |  |  |
| その他(諸経費） |  |  |  |  |  |
| 一般管理費 | - |  |  |  |  |  |
| 合計 | - |  |  |  |  |  |

*※共同実施費の内訳を共同実施者毎に記載してください。表は共同実施者毎に追加してください。*

|  |
| --- |
| 共同実施者： |
| 経費項目 | 実施に伴う経費　金額(千円） |
| 費目 | 細分 | 実施期間合計 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 主な内訳 |
| 人件費 | 人件費 |  |  |  |  |  |
| 業務費 | 諸謝金 |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |
| 借料及び損料 |  |  |  |  |  |
| 雑役務費 |  |  |  |  |  |
| 外注費 |  |  |  |  |  |
| その他(諸経費） |  |  |  |  |  |
| 一般管理費 | - |  |  |  |  |  |
| 合計 | - |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **<技術開発代表者氏名>** |  |
| **＜論文・特許等の知的財産権・その他実績＞ *＊１ページ以内*** |
| 氏名・機関名 | 業績(著者名・論文タイトル等)・広報等の実績 | 備考 |
| *例**【XX株式会社】**環境　守**自然 花子**【YY株式会社】**山田　豊**【ZZ大学】**太陽　光* | *(1)本提案に関わる業績・広報の実績のみを報告すること。技術開発機関毎に別葉にせず、代表事業者から共同実施者の順に各技術開発機関の業績を続けて記載すること。技術開発機関の業績・広報欄には、必要に応じて本提案の基礎となる特許、製品名、建築物名などを記載しても良い。**(2) 技術開発機関の実績の下に当該機関に所属する技術開発者の氏名全てを記入し、技術開発者毎に、業績を直近のものから過去に遡って、上から順に記載すること。記載事項がない場合は、「特になし」と記入すること。**(3) 要素技術の技術特性や最終的な機器・システムの実現性に関する近年の重要な発表論文又は特許等の知的財産権について記載し、本技術開発との関係性について説明すること。**(4) 論文の場合、著者名、論文タイトル、雑誌名、発表年、巻・号、ページ、査読の有無の順を基本とすること。**(5) 書籍の場合、著者名、書名、出版社、発行年の順を基本とすること。特許等の知的財産権の場合はこれに準じること。**(6) 著者名が４名以上の場合は、et al.をつけ、その他の共著者名を省略しても構わない。**(7) 特許等の知的財産権については、取得又は出願済みのものについて記載すること。記載できる範囲内での記載としても構わない。**(8) 論文、特許等の知的財産権の他、関連技術の官公庁・民間等における採用・導入実績等についても、論文・特許等の知的財産権がない場合はとりわけ、記載すること。* |  |
| **＜その他参考資料＞** |
| *提案内容は上記の各項に記載することを基本とする。そのため参考資料は冗長・過多にならないよう留意し、関係の薄い資料は掲載しないこと。* |